

市民総合医療センター（市大センター病院） 第7回医療シンポジウム

転倒転落防止対策

菊地 尚久<sup>1)</sup>, 十文字 美代子<sup>2)</sup>, 長谷川 花<sup>3)</sup>,  
藤浦 達<sup>4)</sup>, 野水 桂子<sup>2)</sup>, 天内 廣<sup>5)</sup>

公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター  
リスクマネージャー会議転倒転落防止対策グループ

1) 同院リハビリテーション科 2) 同院看護部 3) 同院精神医療センター  
4) 同院リハビリテーション部 5) 同院放射線部

平成17年11月22日(火) 17:30~19:00に, 市大センター病院本館6階会議室で, 第7回市大センター病院医療シンポジウム「転倒転落防止対策」が開催され, 医師, 看護師, 放射線技師, 薬剤師, 理学療法士, 作業療法士など多職種にわたる45名が参加して, 発表と討論がなされた. 以下に, その概要を記載する.

プログラム 司会: リスクマネージャー転倒転落グループリーダー 菊地 尚久

1. 「整形病棟に於ける転倒の傾向と対策」; 整形外科医師 瀧 直也 (10分)
2. 「転倒転落の現状と対策」; 14-1病棟師長 井原 育子 (10分)
3. 「当病棟の転倒転落の傾向と対策」; 11-1病棟師長 加藤 弘美 (10分)
4. 「脳神経系患者の転倒対策」; 10-2病棟師長 三浦百合子 (10分)
5. 「病棟での取り組み」; 10-1病棟師長 井上 純子 (10分)
6. 「精神医療センターの転倒転落防止対策」;  
精神医療センター医師 長谷川 花 (10分)
7. 「リハビリテーションから見た転倒転落防止対策」;  
リハビリテーション部理学療法士 藤浦 達 (10分)
8. 総合討論 (20分)